

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会
令和5年度 定時総会 議事録

1. 開催日時：令和5年6月4日（日）13時30分～14時30分
2. 開催場所：OKBふれあい会館 302会議室
3. 総正会員数：984名（令和5年6月3日現在）
4. 出席会員数及び事前書面評決数
出席会員数 32名
事前書面評決数 751名
5. 開式の辞、会長挨拶
 - 1) 伊藤千春渉外部長の司会進行により、定刻に開始。冒頭の説明のおり、日臨技生涯教育研修制度履修点数（基礎30点）の説明が招集通知書に記載されていなかったことの謝罪及び説明がされた。また、定時総会に先立ち、祝電の紹介、功労者表彰と永年職務精励者表彰がおこなわれた。
 - 2) 清水康之副会長により開会の辞が述べられ、本総会の開会が宣言された。
 - 3) 会長挨拶 棚村一彦会長
「一昨日の梅雨前線に伴う大雨及び台風第2号により、各地域で災害が発生した中、ご出席ありがとうございます。今回は会員各施設における直接的な被害は報告されていません。検討中の事案ではありますが、技師会としましては、今後災害発生時には各会員施設の被災状況をメール等利用し把握していきたいと考えております。また、タスクシフト事業においては講習会を4回開催していますが、修了状況は県によって大きく異なり、愛知県などはかなり進んでいるようです。今後は県を跨いでの履修も可能となっておりますので、会員の皆様にとっても受講し易くなったのではないのでしょうか。研修会などはコロナ感染症が5類へ移行したことを受けて対面での開催も増えてくると思いますが、WEB開催に皆様も慣れてきましたので、ハイブリット開催なども検討する必要があるのかもしれませんが、以上をもって挨拶いたします。」
6. 議長及び総会役員選出の経過
司会進行の伊藤千春渉外部長より、議長の選出を会場に諮ったところ、立候補者はなく、執行部からの推薦で議長として渡邊景介氏（東海中央病院）を指名し、承認され

た。渡邊景介議長は登壇し、総会役員の選出を会場に諮ったが、立候補者及び推薦者が無く、執行部より下記のとおり提案があり、承認された。

[書記]

岡村明彦 副会長

高橋裕樹 庶務部長

[資格審査委員]

岐阜地区 大鹿 均 (中部パソロジー)

岐阜地区 荒木 誠 (岐北厚生病院)

岐阜地区 安藤航平 (岐阜県総合医療センター)

西濃地区 林 淳司 (メディック)

飛騨地区 池戸沙綾香 (下呂市立金山病院)

中濃地区 波多野正和 (中濃厚生病院)

東濃地区 森下禎子 (多治見市民病院)

[議事録署名人]

渡邊景介 議長

高橋裕樹 庶務部長

棚村一彦 会長

7. 資格審査報告

資格審査委員の大鹿均委員より、本総会出席者および事前書面評決提出会員の資格審査報告がなされた。13時30分現在、本総会の出席者32名、書面評決が751名で、合わせて783名となり、令和5年6月3日現在、正会員数が984名であることから、過半数を超えていること。よって、本会定款第19条により、本総会の定足数を満たしていることを報告した。

渡邊景介議長は本定時総会の成立及び議決条件の成立を宣言し、議案審議に入ることとした。

8. 議事の経過及び議案別決議の結果

渡邊景介議長により、各議案について審議が行われた。

1) 第1号議案 令和4年度事業報告について

令和4年度(令和4年4月1日から令和5年3月31日)の事業について、下記の担当理事より、議案書に沿ってそれぞれ詳細な説明があった。

(1) 事業報告(総括): 棚村一彦 会長

(2) 学術部事業報告: 森本剛史 学術部長

(3) 精度管理事業部事業報告: 武藤延秋 精度管理事業部長

- (4) 組織調査部事業報告：澤野晴夫 組織調査部長
- (5) 広報宣伝部事業報告（※）：伊藤千春 渉外部長
- (6) 渉外部事業報告：伊藤千春 渉外部長
- (7) 庶務部事業報告：高橋裕樹 庶務部長

※市川浩良 広報宣伝部長が欠席のため、伊藤千春 渉外部長が代理で報告した。

2) 第2号議案 令和4年度決算報告及び監査報告について

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）の決算報告について、荻谷美里 会計部長より、議案書に沿って収支計算表・予算比較表、正味財産増減計算書、賃借対照表、財産目録、残高証明書の詳細な説明がされた。

帖佐光洋 監事より、議案書のとおり、事業及び理事の職務執行、会計処理について、適性であることを認めた旨の監査報告がされた。

以上、渡邊景介議長より、第1号議案について質問・意見を求めたが、特に質疑がなかったため、採決方法を説明し採決がおこなわれた。

本総会出席者の、承認する：32名、承認しない：0名、棄権する：0名。書面評決の、承認する：751票、承認しない：0票、無効：0票。本総会出席者と書面評決を合わせて、承認する：783名、承認しない：0名、棄権する：0名、無効：0名となり、今回の第1号議案は原案通り可決となった。

続いて、渡邊景介議長より、第2号議案について質問・意見を求めたが、特に質疑がなかったため採決がおこなわれた。

本総会出席者の、承認する：32名、承認しない：0名、棄権する：0名。書面評決の、承認する：751票、承認しない：0票、無効：0票。本総会出席者と書面評決を合わせて、承認する：783名、承認しない：0名、棄権する：0名、無効：0名となり、今回の第2号議案は原案通り可決となった。

3) 第3号議案 会費の変更について

令和6年度以降の会費の変更について、棚村一彦会長より、議案書に沿って詳細な説明があった。

渡邊景介議長より第3号議案について質問・意見を求めたが、特に質疑がなかったため採決がおこなわれた。

本総会出席者の、承認する：32名、承認しない：0名、棄権する：0名。書面評決の、承認する：750票、承認しない：1票、無効：0票。本総会出席者と書面評決を合わせて、承認する：782名、承認しない：1名、棄権する：0名、無効：0名となり、今回の第3号議案は原案通り可決となった。

9. 報告事項

棚村一彦会長より、事務所移転の経緯が説明されていないことを指摘する内容の書面が、会員から岐臨技に対して提出されたことの報告があり、その内容が読み上げられた。

書面では文書での報告が求められていたので、経緯を文書化したうえで定期便を利用し、各会員の手元に届くようにすることを約束した。

事務所移転の経緯については、議事録の内容が不十分であることを謝罪し、移転までの経緯を説明した。

棚村一彦会長の説明は以下のとおり。

「移転前の事務所が入っているマンションは平成4年8月に新築され、岐臨技は平成19年4月に480万円で物件購入しました。このマンションは新築から令和5年5月まで31年間、一度も大規模修繕が行われていません。一般的に大規模修繕は12年周期で行われ、後数年で本来なら3回目の大規模修繕がされるべきですが、まだ一度も行われていません。2022年3月より、老朽化を理由に修繕積立金は2,000円から9,610円に値上げされ、管理組合費は毎月21,610円となっています。固定資産税は57,200円です。マンション管理会社は昨年、建物の老朽化が進み危険であること、更に修繕積立金が不足していることなどを理由にマンション管理から撤退しました。現在は別の管理会社が入っていますが、このことは以前より大きな問題となっていました。また、精度管理事業で使用される岐臨技所有の冷凍庫が岐阜市民病院に置かれたままになっています。以前より、岐阜市民病院から冷凍庫を撤去してほしいと言われていましたが、旧事務所には冷凍庫の設置場所も精度管理事業を行うスペースもありませんでした。

建物の老朽化、マンション管理会社の撤退、精度管理事業の場所の確保を理由に、岐臨技では事務所の移転が必要と判断し、昨年の10月にプロジェクトチームを立ち上げました。ここまでの経緯が理事会の議事録には不十分であった事を心からお詫び申し上げます。

旧事務所は今後も管理費の値上げや不動産価値の下落が予想されるため、早急に売却し、新しく移転する事務所は時代に合わせて動きやすくするため、賃貸にしたいと理事会で提案されました。そして、精度管理事業を行うスペースが確保されている賃貸物件に5月に移転をしました。以上が事務所移転の経緯であります。詳細については、定期便を利用して文書にて会員の皆様に送らせていただきます。説明が至らなかった点、改めてお詫び申し上げます。」

以上の説明において質疑等はなかった。

渡邊景介議長から会員に対し、技師会への意見や要望がないか問いかけたが、会員からの意見や要望はなかった。

10. 議長の解任

渡邊景介議長は、以上をもって議案審議が終了した旨を宣言し、挨拶の後、自ら議長を解任した。

11. 閉会の辞

岡村明彦副会長により閉会の辞が述べられ、本総会の閉会が宣言された。

令和5年6月4日

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

議長 渡邊景介 印

議事録作成者 高橋裕樹 印

会長 棚村一彦 印